



佐田岬13里 見て 歩き

生涯学習だより

ふれあい

# いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

10月のテーマ“読書に親しもう”

(実践方法)

- 家族みんなで読書を楽しみ、その感想を話しあったり、本の読み方や選び方等について話し合おうよう。

平成20年  
10月1日発行

No.42

10月号

# ふるさと佐田岬半島44kmを歩いた！ 「佐田岬13里見て歩き」

ふるさと佐田岬半島を、苦しさを乗り越え歩き町内外の友達と交流を深めることを目的とした、夏休み恒例の「佐田岬13里見て歩き」を8月20・21日に実施しました。町内外の小学3年生から中学3年生まで34人が参加し、佐田岬半島を1泊2日間で伊方町地域振興センターから四国最西端の佐田岬灯台に向けて歩きました。例年町内の小学4年生から中学3年生までを対象に行っていました。今年も小学3年生も対象に加え、また町外にも参加を呼びかけました。また、「苦しさを乗り越え歩く」ことをテーマに、今年は総延長約44kmと例年よりも距離の長いコース設定で行いました。

初日、地域振興センターで出発式を行った34人の参加者は、約7人毎の班に分かれて出発しました。初日は、三崎中学校までの約26kmを歩き、炎天下のメロディーラインをてくてく歩く子どもたち、今まで歩いたことのない距離に初日から足の痛みを訴える子が続出しました。しかし、救護班として協力いただいた中央保健センターの梶田看護師さんらの手当てや子どもたちのがんばりで、



メロディーラインをてくてく



みんなでキャンプファイヤー

例年よりも長い今年のコースは、小学低学年の子どもにとって少々過酷だったようです。足を痛める子や全行程を歩ききることができない子もいましたが、それでもみんな自分の体力の限界に向けて向かって

何とか宿営地までたどり着きました。宿営地となった三崎中学校グラウンドでは、夜キャンプファイヤーを行いました。みんなで炎を囲み三崎小学校の眞矢先生や三崎中学校の山口先生の指導で色々なゲームを楽しみました。そしてこの日は、夜空にきらめく星明りの下、テントで一晩を過ごしました。普段とは違いエアコンやふかふかの布団もないテントの中でぐっすり眠れたでしょうか。子どもたちは昨日の疲れもなんのその、朝の5時にはもう元気に遊びまわっていました。2日目は、三崎中学校から最終目的の佐田岬灯台まで約18kmを歩きました。佐田岬半島の突端にゴールした子どもたちは、2日間歩いてきた長かった佐田岬半島を背に九州を望み、海峡から運ばれてくる心地よい風と達成感に浸っているようでした。



完歩賞を手に記念撮影



喜びのゴール

一生懸命にがんばっていました。初めての過酷な体験に自分の今の限界を知ることができたのではないのでしょうか。痛い足を引きずりながら歩いたことや道を間違え迷子になりかけたこと、キャンプファイヤーを囲みみんなで楽しく野宿したことなど、体験した色々なことが将来きっと良い思い出になると思います。今年参加してくれたみなさん、来年も是非チャレンジしてください。また、参加できなかったみなさんも来年は一緒に歩いてみませんか、きっと良い体験ができると思いますよ！

# 愛媛スポレク祭2008 伊方町大会開催

8月31日(日)に伊方町地域体育施設を会場に愛媛スポレク祭2008伊方町大会が開催されました。この大会は、愛媛スポレク祭の予選会と町内スポーツ愛好者の交流を目的に実施されました。

予選会については、インディアカとターゲット・バードゴルフをおこない、交流会はソフトボールとレクバレーの全4種目を実施しました。大会当日は、約200名の選手・役員が集い、ひとつひとつのプレーに歓声を上げ、終始和



愛媛スポレク祭2008 伊方町大会結果表

種目	優勝	準優勝	第3位
インディアカ	舞 姫	み さ き	き ら ら
ターゲット・バードゴルフ	一般の部	竹内柳一郎	加藤健二
	シニアの部	藤堂美恵子	山西伊勢雄
	グラウンドシニアの部	森井重夫	宮本重男
ソフトボール	伊方 A	三崎 B	三崎 A
レクバレー	1ブロック	純	みさきはまゆう
	2ブロック	ひまわり	ミックス☆F
	3ブロック	M L O	O B L

やかな雰囲気です。試合がおこなわれましたが、予選会種目については白熱した試合も展開されました。大会結果は次のとおりです。

## 女性団体連絡会視察研修

8月21日(木)伊方町女性団体連絡会役員等23名の参加で視察研修を行いました。

伊方町でもゴミ分別の細分化が進み、ECCOや環境問題についての意識がより高まる中、愛媛県資源循環優良モデル認定制度の優良リサイクル製品に選定されている「布マルチシート」「バイオ・ディーゼル燃料」について視察しました。

丸三産業株式会社においては、コットン製品製造過程で発生する落ち綿を有効利用し



た農業用資材布マルチシート等について説明を受けました。シートは綿が材料なので、最後は土に還り肥料になること、シートを通しては雑草が生えないので除草の必要がない・など、環境を考える上においても、そして農業を考える上で、とても興味深くお話を伺うことができました。

高品質のクリーンエネルギー！バイオディーゼル燃料になるまでを丁寧に説明していただき、プラントの見学もさせていただきました。身近な廃食用油が原料とあって、回収方法などを含めて熱心に質問をされていました。

どちらの研修も、参加者一同、終始熱心に耳を傾け、環境問題意識の向上に役立ったようでした。

最後に、今年オープンしたエミフル松前で少し遅い昼食を頂き、広々とした商業複合施設を散策して、無事研修を終えました。



## ライフアップ講座のご案内 (第2回)

香りが人にもたらす影響は意外と大きいものです。現代に生きる私たちは、時間に追われ、仕事に追われ、ストレスを溜め込みがちです。アロマ(植物の精油)の香りには、その種類によっていろいろな効果があります。この機会にぜひ一度アロマのパワーを感じてみませんか。

**日 時** 平成20年10月23日(木)  
18:00~19:30

**場 所** 伊方町庁舎 3階会議室

**内 容** アロマの香りを暮らしの中に  
～最近、ちょっと疲れたなと感じることはありませんか。

植物の精油、アロマを使って  
マッサージオイルを作り、簡単なマッサージを学びます～



**講 師** 須賀佳乃さん  
(ホリスティックヒーリング協会)

**定 員** 20名(高校生以上の男女)

**材 料 費** 500円(当日、集めます)

**申込方法** 10月14日(火)までに住所・氏名・電話番号を生涯学習課へご連絡ください。

伊方町教育委員会 生涯学習課

Tel 38-2661

Fax 38-1179

# 公民館だより

## 第1回 平成大学

### 地震等災害に対する予防及び 発災時の対応について

伊方公民館

8月26日(火)伊方町生涯学習センター5階多目的ホールにおいて、第1回平成大学が開講されました。

今回は、地震等災害に対する予防及び発災時の対応について、八幡浜消防署第二分署署員より講話をして頂きました。

まず始めに、地震時の対応についてビデオを見



ながら話を聞きました。地震というものは起こってからでは遅いもので、起こる前に家の中の家具等の転倒予防や緊急避難用具の準備などが大事であることを教わりました。

次に、世界各地で起こった津波の被害状況や津波はどんな仕組みで起こるかを聞きました。今までに津波に関しての情報を詳しく聞いたことがなかつ



たので、ものすごい衝撃を受けました。

今後、伊方町にも地震・津波等の災害がいつ起こってもおかしくありません。まずは、自分の身の回りのことから考え予防できることを実践しましょう。



## ECCOしましょ!!

### 町見婦人会の取り組みから

町見公民館

今回は地域に密着した活発な活動をされている町見婦人会の取り組みの一端を紹介します。

現在、日本をはじめ世界の国々が地球温暖化対策について理解を示し、それぞれの国により取り組み方は違いますが地球温暖化や地球環境を守るために様々な行動を起こしています。伊方町においても従来型の社会の在り方や一人ひとりのライフスタイルを見直し循環型社会形成を実践するために、ごみの減量や再資源化を推進し新しい分別収集を行っているところ



「廃油石けん」づくり

町見婦人会では環境問題活動として去る9月6日に「EMポカシ」「廃油石けん」づくりを実施しました。地域発の「ごみ減量・資源再利用・環境美化」運動として積極的に取り組んでいます。そして地域の皆さんの環境意識も高まり大変喜ばれています。きれいな海・山・空気を次世代に繋げるために今後

も関係機関等と連携を図りながらこの取り組みを継続し生きがいと魅力ある町(地域)づくりを推進して欲しいと思います。会員の皆さん当日は暑い中をお疲れ様でした。



「EMポカシ」づくり

# 手作り作品

## 「牛鬼の頭」で安全祈願

瀬戸公民館

瀬戸公民館では、6月から月2回のペースで「牛鬼の頭」作り教室を開催し、この程見事に完成しました。この教室は、今年で5年目になります。

今回は、四ツ浜分館で、絵画教室の講師でもある、八幡浜市保内町の小林文伯先生の丁寧な指導のもと、14名の参加者が順調に作業をすすめることができました。最初のダンボールでの型紙切りから始まり、顔、角、耳の粘土付け、色付け等の工程に進むにつれて、徐々に「牛鬼の頭」らしくなりました。髪をつけた牛鬼は、優しい顔、凛々しい顔、中にはご主人の怒った顔かな、と苦笑いする場面も見受けられ、個性豊かなすばらしいものとなりました。

自慢の手作り作品が、各家庭で「魔除け」として、又、宝物として大切に飾っていただきたいと思います。

お披露目として、文化祭での展示も予定していますので、皆さん是非ご覧ください。



# 夏休み最後に無人島へ行っただぞ!

## 「2008 夏休み楽宿in佐田岬」

三崎公民館

夏休み最後の自然に一杯触れ、子どもたちだけで力を合わせ生活してみようと、三崎公民館では「2008夏休み楽宿in佐田岬」を開催しました。地域の小学2年生から6年生まで27人の参加者は、8月25〜28日まで三崎公民館で子どもたちと少しの大人だけの共同生活を送りました。

普段は家の人にしてもらっている炊事や洗濯をして買い物など、子どもたちは友達と協力しながら4日間生活しました。高学年のお兄さんお姉さんたちは、限られた予算の中で4日間の食事のメニューや具材を考えながら買い物をしたり、低学年の面倒を見ながら料理をしたりと大変だったようです。また、昼間は近くの海岸で海水浴をしたり、

豊予海峡に浮かぶ無人島「高島」に行ったりとふるさとの自然を満喫しました。無人島では、磯遊びをしたり元気な男の子は水中眼鏡をつけ、タコや魚をウニなど海の生物と戯れたりしていました。そして海で遊びながらも親元を離れ自分たちだけで生活してみ、面倒な身の回りの世話を普段は家族の人がしてくれていることに少し気付いたようでした。そこで家族の人たちに、感謝の気持ちをお礼状にして送りました。また、最終日には、4日間過ごした公民館の掃除やふるさとの文化財「あこ

う樹」の周りを掃除しました。異年齢の子供たちが公民館で生活しているのを見てると、高学年の子たちは「自分がしっかりしないとけない。」と日に日にたくましくなっていくようでした。低学年の子たちも食事づくりの時、最初の頃は何をしていたか分からなかったようです。しかし日が経つにつれ、調理の際に出る食材の皮やかすなどをこまめに取ったり、洗った食器を拭いたりとできることを探し少しでもお兄ちゃんたちの役に立ちたいとがんばっていました。低学年の子は高学年のお兄さんの頼もしさを知り、高学年の子は何か役に立とうとがんばる。低学年の子をいじらしく思ったのではないのでしょうか。ケンカをすることもありませんでしたが、みんなで協力しながら何とか3泊4日を過ごしました。来年の夏休みも是非みんなで楽しく過ごしましょう。



ちびっ子組は、ミンチ肉をこねこね



お兄ちゃん美味しく作ってね!



無人島で磯遊び



# 学校通信



## 釣り糸に心が弾む太公望

水ヶ浦小学校

地域のお年寄りの方々と水ヶ浦小学校の子どもたちが、心のふれあいを深めようと、8月19日、伊方町中之浜の埠頭で、魚釣り大会を行いました。大浜・中之浜の老人会長を筆頭に地域のお年寄り6名、全校の児童や教職員等約36名が参加し、釣り糸を垂らし親睦を深めました。

この行事は6年ほど前から続いており、前日には老人会の方々が会場近くに集まり、手作りのさおや仕掛けを準備。魚が餌に食いついたときのわずかな感触でタイミングを合わず、浮きなしの脈釣り。初心者には、こつを会得するまでに時間を要し難しい。指導者のお年寄りから、手取り足取り餌の付け方から教わり、当たりがないとポイントを移動したりしながら、児童は果敢に挑戦。釣上げた瞬間は思わずニッコリ。児童は大喜び。ホゴ、アイナメ、センゴ、ギソなど、多い児童で6匹も釣果がありました。

登下校中、お互い路で出会っても会話をする機会はほとんどない毎日。この日の児童達は、餌を取られると自ら意思表示をし、釣りの楽しみ方やこつを学びました。老人会長さんから各種の賞状を受け取る際にもいつの間にか緊張がほぐれ、心の通い合っ和やかな一日となりました。



## 自然を守る

二名津小学校

7月3日、環境マイスター水本孝志さんを講師にお迎えして、二名津の自然について学びました。場所は、明神の中村海岸です。

まずは、思い思いに磯に生きる生き物を探していきました。注意深く探していくと、様々な種類の生き物が命を輝かせて生活している世界が見えてきました。水本さんに丁寧に説明していただき、子どもたちは磯の環境を守る生き物のすばらしさを肌で

感じ取っていました。

磯探検を兼ねながら生き物の勉強をした後は、海岸に流れてきた「ごみ」について考えました。遠い外国から流れ着くごみですが、季節を変えて日本のごみが外国へと流れていくことやごみが海の生き物の命を奪う凶器になってしまふことなどを教えていただきました。

最後に、全員で「ごみを拾い、海に感謝の言葉「ありがとう。」を贈り、学習を終えました。

## 楽しかった最後のサマースクール

塩成小学校

この夏、2年に1度のサマースクールという行事がありました。将来、教員を目指す愛媛大学教育学部の学生が、本校で4日間、子どもたちに勉強を教えたり行事をしたりする活動です。

どのような学生が来るのだろうかとか多少心配していましたが、顔を合わせ話してみるとみな好青年ばかりで、実際、子どもたちはとても楽

しかったようです。子どもたちは、課外の行事の時はもちろん、勉強の時さえも、生き生きと楽しく授業を受けていました。あつという間に4日間は過ぎ、サマースクールは閉校し、学生さんが別れを惜しんで涙を見せてくれたことに感謝する思いです。また、代表の学生が、「塩成の子どもたちのように明るく素直な児童を育てられる教



師、親を目指したいと思いません。」と語ったことが忘れられません。



短い時間でしたが、子どもたちは、ふるさとの豊かな自然にふれ、この自然環境を守るこの大切さを感じていました。いつまでもこの自然が続きますように。



# 図書館だより



## 今月の新刊

### ○子ども向け

- じっちゃん先生とふたつの花 / 本多有明 著
- 偉大なワンドウドル 最後の一匹/ ジュリー・アンドリュース 作 青柳祐美子 訳
- こはく色の目 / R・ランゲベッグ 作、木村由利子 訳
- おにいちゃん / 後藤竜二 さく、小泉るみ子 え
- 囚われちゃったお姫様 / パトリシア・C・リーデ 作、田中亜希子 訳
- つぐみ通りのトーベ / ビルイット・ロン 作、佐伯愛子 訳、  
いちかわなつこ 絵
- おしゃべりどうぶつえん / あべまいこ 文、高島那生 絵
- おはなつんつん / 竹内祐人 さく
- こねずみディディ・ボーン / オルガ・ルカイユ 文・絵、こだましおり 訳
- あいさつ団長 / よしながこうたく さく

ほか



ほか

### ○一般向け

- 気をつけ、礼 / 重松 清 著
- 切羽へ / 井上荒野 著
- いちばん / 畠中 恵 著
- ジェミニの方舟 東京大洪水 / 高嶋哲夫 著
- ひかりの剣 / 海堂 尊 著
- 孤独にさようなら / 辻 仁成 著
- 左近の桜 / 長野まゆみ 著
- ラジ&ピース / 絲山秋子 著
- 玉ねぎ健康法 / 石原結實 著
- 老けない人の免疫力 / 安保 徹 著
- 四人の兵士 / ユーベル・マンガレル 作、田久保麻理 訳
- リーシーの物語 上・下 / スティーブン・キング 作、白石 朗 訳

ほか

## 利用案内

- 開館日 / 火曜日～日曜日  
午前9時30分～午後6時
- 休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)  
祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階)  
伊方町湊浦1992番地  
TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617  
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

## 第62回 秋の読書週間



10月27日(月)  
～11月9日(日)

### 今年の標語

～思わぬ出会いがありました。～

## 10月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■…休館日

## ピップスおはなし会のごあんない

10月のおはなし会は  
11日(土)・25日(土)の  
午後2時から30分程度

■対象 未就学児童および親子  
小学校低学年児童

絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなし  
コーナーで行っています。みんな、来てね!

## リサイクル雑誌・本を 無料で差し上げます。

保管期間の過ぎた雑誌「おしゃれ工房・月刊つ  
情報など」を無料で差し上げます。(先着順)  
1人5冊までお持ち帰りできますので、お早  
めにお越しください。

期 間:平成20年10月28日(火)  
～11月16日(日)

## 見遊館より

### パクン人形を作っちゃおう!

10月18日(土)午後2時から、パクン人形を作っちゃおう!  
参加される方は当日時間までに受付にお越しください。

#### 【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-1020

### 映画上映会のご案内

10月11日(土)見遊館にて映画上映会を行います。  
室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越しください。

場 所 見遊館内 集会室

作 品 名 ポケットモンスター  
クリスタル・ライコウ雷の伝説

上映時間 1回目 10:00~11:10  
2回目 15:00~16:10

#### 【お問い合わせ】

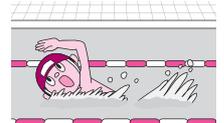
伊方町生涯学習センター内 見遊館 38-1020



## 伊方スポーツセンターより

### スポーツの秋!!

男性も女性も初めての方も久しぶりの方もスポーツセンターでいい汗かきませんか?



#### 施設紹介

- 温 水 プ ール : 入るだけで疲れた体をリラックス。
- トレーニング室 : 筋トレで運動不足解消。
- 卓 球 場 : リフレッシュ & 気分転換に。
- アリーナ(体育館) : 仲間とワイワイしたい方に。



- 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡ください。  
伊方スポーツセンター ☎ 38-1100、☎ 38-0776

## 三崎スポーツ少年団

### 第22回 全日本小学生男子ソフトボール大会出場

8月2~5日、静岡県牧之原市棒原総合運動公園で第22回全日本男子ソフトボール大会が開催され、三崎スポーツ少年団が創部以来初めて愛媛県代表として出場しました。

全国から48チームが集まったこの大会で、三崎スポーツ少年団は初戦不戦勝となり、2回戦に、地元静岡の榛原クラブと対戦しました。4対0でリードして迎えた終盤、3点を奪われ追い込まれましたが、エース阿部の踏ん張りと同僚の攻守により4対3で逃げ切り初戦をものにしました。3回戦では、今大会ベスト4まで進んだ鹿児島島の西原台スポーツ少年団と対戦。相手チームの俊足を生かした攻撃とエースの好投の前に3対0で惜敗しました。しかし三崎スポーツ少年団は、初出場ながらベスト16進出と全国の舞台で気後れすることなく存分に力を発揮しました。



開会式で堂々と行進する三崎スポーツ少年団

# 町見郷土館から

## 「イシをつぐもの」2

### 瀬戸・三崎地域の

### 中世石造物展



**開催中!**  
11月30日(日)まで

## 10月の「佐田岬の自然スライド上映会」

10月22日(水)  
18:30~20:30

持ち込み写真歓迎

**入館無料**

### ◆ 今月のきょうどかん ◆

2008年 10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■—おやすみ □—夜スライド上映  
休館日は都合により、変更する場合があります。

TEL・FAX 39-0241  
(不在の場合)  
38-2661 生涯学習課

開館時間 9:30~16:30  
休館 月ほか

9月30日から瀬戸町民センター1階と三崎総合支所1階で、同展の『ミニ出張ロビー展』(土日は閉館)も開催します。

# 佐田岬民俗ノート

41

## 三崎の秋祭り

秋祭りのシーズンを迎えました。今年も半島各地で様々な練り物が乱舞して、秋の深まりを感じさせます。三崎地区の秋祭りは、県内でも珍しい「迫力あふれる」がよく知られています。東組と西組に分かれ、東組の牛鬼、西組の四ツ太鼓が三崎港前の広場で対決するのです。



(2006年10月9日撮影)

牛鬼は、広場に竹を格子状に組んだ巨大な足場をたよりに、首も尾も外し、その長い胴体を二本一組の長い棒をお箸のように上手く使って支えながら、お尻の方から空高く立ち上げていきます。いっぽうの四ツ太鼓は、前方に長く伸びた担ぎ棒を皆で力を合わせ、バランスを取りながらギリギリと垂直近くまで立ち上げます。両者互いに負けじと競り合った末、そろって

一気に倒れる様はすごい迫力。この時上に重なったほうが勝ちとされ、何回か繰り返して東組が勝つと大漁、西組が勝つと五穀豊穡といわれています。

両者の対比はそれだけではなくありません。東は通称「甚句船」と呼ばれる船型の山車「神宮丸」を出し、中には平清盛の人形を飾り、お旅所では相撲甚句を演じます。いっぽう西組は、御所車と呼ばれる二階建ての山車に源義経の人形を飾り、お旅所では五つ鹿踊りを演じてくれます。

神宮丸も御所車も、その装飾として掛かっている幕が重厚で、古色を帯びた味わいを携えており、歴史を感じさせる大変な貴重品です。

このように、端々で往時からの隆盛ぶりを垣間見るこの出来る秋祭りには、昔からの文化を大切に守ってきた地区の人々の努力がうかがえます。もちろん他の佐田岬半島各地の秋祭りも、それぞれに地域の歴史や文化が反映されて素晴らしいもの、ぜひ今後とも賑やかに続いてほしいですね。



## 人権学習シリーズ 224

## 人権・ストライク・ボール

三崎公民館長 阿部 敏治

プロ野球での投手の投球フォームには、

オーバースロー・スリークォーター(上手投げ)  
 サイドスロー(横手投げ)  
 アンダースロー(下手投げ)

の投げ方がありますが、

主審が判定するストライクゾーンの範囲は、どの投球フォームで投げても公平(人権についても差別、偏見で見ない公平な立場)な判定をしなければなりません。

あなたは、どの投球フォームで投げるのが好きですか？

近代野球では、投手がいろいろな変化球を投げますが、主審等は、それに対する知識等を身に付けており、正確なジャッジが出来ますが、知識を持たない人が仮に主審をしたらどうなるのでしょうか？トラブルにならないのでしょうか？

トラブルにならないようにするために知識、技能、態度を育てて、主審が出来るようにすることが、重要だと思います。

日常生活においても、下記の小さなことから実行してみませんか。

ストライクゾーン、ボールゾーンがありますが、どんな投球をしたらいいと思いますか。

私の考え方は、ボールゾーンには、投げない工夫(右に行きそうになったらカーブを投げ、左に行きそうになったらシュートを投げ、投球方法を考えて対応する。)をし、いつでもストライクゾーンに投球するという意識を持ち、全力でストレートを投球してみてもいいかでしょうか。良い結果が出ると思いませんか？

## ストライクゾーン

- 自分のして欲しくないことを相手にもしない。
- 自分のして欲しいことを相手にもしてあげる。

## ボールゾーン

- 自分のして欲しくないことを相手に平気でする。

## 第32回

## 「瀬戸文化祭」のご案内

来る、10月26日(日)瀬戸地域芸能文化祭を開催いたします。

内容は、小・中学生の作品、陶芸、絵画等各種作品の展示、芸能発表(文化部門・郷土芸能部門)、物産フェアやバザー等です。

大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

と き：平成20年10月26日(日)

ところ：瀬戸町民センター

## 宝くじ文化公演

## 中島啓江 &amp; HIROSHI 面白コンサート

期 日 平成20年11月23日(日)

時 間 開演14時00分から(開場13時30分から)

会 場 伊方町中央公民館4階 大ホール

入場料 【全自由席】

一 般 2,000円(当日2,500円)

高校生以下 1,000円(当日1,500円)

※宝くじの助成により、特別料金になっています。

※前売りで完売した場合は、当日券はございません。

※未就学児のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

前売り開始日 10月1日(水) 8時30分から

入場券前売所 伊方町教育委員会生涯学習課

中央公民館、瀬戸地域教育課、三崎地域教育課、町見公民館

主 催 伊方町、伊方町教育委員会、愛媛県、(財)自治総合センター

問い合わせ先 生涯学習課 38-2661



# 報 文 芸

## 俳 句

### 野の花句会

落雷に戦争末期重ねみる 松田紋司朗  
 蝉の声遠嶺に残照ある限り 上口久志  
 墓掃除出来る倅彼岸花 上田文男  
 彼岸花一束抱きし道祖神 古田かずゑ  
 新涼や誕生餅背に「ほら一歩」 岩見愛子  
 子に少し甘え一と夏過しけり 菊池あつ子  
 八十路すぎ末だ妣恋うちちろ 大沢昭子

熱帯夜浅き眠りを繰り返す 林 そで子

炎天下勞り合いて菜園畑 川縁秀子

風の向き沖へと変り今朝の秋 山田美恵子

秋めくや風の音聞く夕ごろ 岩井ふみえ

この猛暑耐えんと梅干し旅み やげ 得能カツミ

秋の夜の葉書はみだす幼顔 得能悦子

滾る日もうつろいけるや虫の 声 千代

明月やかなわぬ日本唐を辞し 阿倍伸麻呂 城岡正治

### 瀬戸北斗の会

浪速路に忍ぶ我が家のさるすべり 伊藤植美  
 もったいないは母の口癖心太 井上奈津子  
 万物の待ち望みたる喜雨来る 佐々木順子  
 盆も子も帰りて静かな二人かな 藤村富士子

### なごなみ句会

きん色に溶けて漁なきいわし 中谷段々子

群青の空に美事な花火咲く 丸川一彦

四国路の赤い風吹く彼岸花 松本光女

秋時きの種を分け合い雨を待つ 宮部タミエ

友達の紫にあう秋茄子 今川キクエ

追いはらう我が物顔の赤とんぼ 今川又一

柿の木に柿の実が生る米寿かな 大谷 勉

不ぞろいのひょうたん揺れる 午下がり 小西紀代子

秋近し祖父・父・ぼくと釣り比べ 小西浩司

秋の蚊の骨までさして夜の長き 星 里空女

暮おがむ秋の彼岸の花ぞろえ 中谷とし子

ためらはず同じ先祖の盆踊り 宮崎千里

たたれても蟻すく蟻の道完す 阿部八重

松に生れ松に育ちて大茜 木村松代

返り道バツタがとおせんぼ踏んぼつた 正岡慧太

トタン屋根根雨の音して露岬 葉月 渚

みそ作る二百一〇日をめじるしに 中谷はる子

## 川 流

### 伊方町川柳会

「文ぼう」と呼ばれしわれも喜 上田文男  
 寿祝う 田村智子  
 教科書に墨塗りました終戦後 徳内 郁  
 あればとの猛暑に夏やせ知らぬ顔 山崎美喜  
 好きな物ケーキカステラ犬におき 井上良枝  
 物忘れすること猛暑のせいにして 上田幸香  
 粗大ゴミ不法投棄の跡絶たず 「どっこい」とどっこいどっこい 門田千枝  
 い名古屋場所

中国のオリンピックに脱帽す 池田君子

水不足雷の音にも期待する 松坂正子

クラス会若い気持ちでつどい合う 菊池真志江

村に生れ村を出ずして住み古りぬ 木戸悦子

### 川柳会三崎支部

いよなだに千の金風今朝の滄雨 中谷段々子  
 学童の無事安全に手をあわす 山内 徹  
 夏休み部屋の傷跡孫の盆 石田 満  
 家中の皆んな元気に祭り来る 葉月 渚  
 九〇はおんなざかりとはやされて 谷口ハナエ  
 孫十人風の子みかんとわたしの子 中谷はる子

